



製品



開発情報

会社案内

ニュース

08年実績

これまでの歩み



快技庵

2007年

WWDC07レポート3

2009年ニュース

2008年ニュース

2007年ニュース

2007年12月のニュース

2007年11月のニュース

2007年10月のニュース

2007年9月のニュース

2007年7月のニュース

WWDC07レポート1

WWDC07レポート2

WWDC07レポート3

2007年1月のニュース

2006年ニュース

2005年ニュース

2004年ニュース

2003年ニュース

2002年ニュース

【来年のWWDC】

今回は昨年から二年連続でレパードがテーマのWWDCでした。

レパードは今年10月リリースの予定です。それでは来年のWWDCでは何をやるのでしょうか？レパードの次のOSをやっても2008年中にリリースすることはなさそうです。（現状で一年程度の間隔でOSの大きなバージョンアップをすることは難しく、Appleとしてバージョンアップの必要性もなさそうだからです。）2008・2009年も二度同じバージョンのWWDCとなるのでしょうか？

このままではそうなる可能性もありますが、Appleはそうしたくはないような気がします。参加者としてもそれではつまりません。

では来年はどうなるか？

わたしとしては期待を込めて『Cocoaの実行環境がMac OS X以外に広がる』を予想します。開発者へ開発環境をCocoaへ切換えることを強力にすすめていることも、このシナリオに含まれると解釈すると納得できませんか？

もちろんApple社は複数のシナリオを用意しているはずで、来年どうなるかはまだ今はわかりません。たぶんiPhoneとレパードの売れ行きを見極めて動くのでしょうか。

ないだろうと思っていたIntelへの移行をあっさりやり遂げてしまったAppleのこと、何があっても驚きません。

期間中はすっかり忘れていましたが、今回のWWDCはAppleの社名から【コンピュータ】が取れてから最初のWWDCでした。意図的にそうしたのかは不明ですが、昨年までのWWDCと違いは感じられませんでした。

だからと言って来年のWWDCもそうであるとは言えないような気がします。繰り返しになりますが何があっても不思議ではありません。

【iPhoneのコマーシャル】

iPhoneのコマーシャル

ホテルでテレビをつけると「ビリーズブートキャンプ」のCMも盛んに流れていた(^_^;)のですが、iPhoneのコマーシャルも実際に流れていました。

もちろんApple社のwebで公開されているものと同じなのですが、他のCMに続けて流れるのを視聴するのは新鮮でした。

使ってみたくなるCMですね。

今更ですがiPhoneって二十一世紀って感じがします。

これまでの携帯電話の単純な延長ではない印象です。

実際に使ってみなければわからないのですが、発売時のフィーバーぶりの報道を見るとそう感じた人が少なくなかった事がわかります。

【おまけ】

今年は少し早めに出発しました。

ツアーに合流する前に宿泊したクパチーノのホテルはじゅうたんもクッションもそしてバスローブまで虎またはヒョウ柄。



床面が虎でクッションは豹？



(これを着ると) 豹変できるバスローブ？

Mac OS X愛好者向けサービスではなく、このホテルでは普通のようなのです。



さわやか！

毎日が快晴と聞かされても、やはりカリフォルニアの青い空は爽快でした。

(2007年 7月8日に書きました)

[前のページへ](#)

[次のページへ](#)

快技庵

2007年

WWDC07レポート3

Copyright (C) 2001-2009 KaigiAn, Inc. All Rights Reserved.